



2026年6月30日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 福 島 銀 行
代表者名 取締役社長 鈴 木 岳 伯
(コード番号 8562 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員 総合企画部・
人材開発部担当 猪 股 徹 也
(TEL 024-525-2525)

支配株主等に関する事項について

当行の親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社に関する事項について、2026年3月31日現在における状況は、下記のとおりであります。

なお、2026年6月26日付「主要株主である筆頭株主の異動（予定）及びその他の関係会社の異動（予定）に関するお知らせ」にて開示しておりますとおり、2026年6月30日付で、当行の主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社であったSBIホールディングス株式会社は当行株式を株式会社SBI新生銀行へ譲渡し、その他の関係会社に該当しなくなり、同日をもって株式会社SBI新生銀行が新たに主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社に該当しております。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(2026年3月31日現在)

名 称	属 性	議決権所有割合（％）			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
SBIホールディングス株式会社	その他の関係会社	—	34.19	34.19	東証プライム市場
SBI地銀ホールディングス株式会社	その他の関係会社	34.19	—	34.19	該当なし

(2026年6月30日時点)

名 称	属 性	議決権所有割合（％）			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
SBIホールディングス株式会社	その他の関係会社	—	34.19	34.19	東証プライム市場
株式会社SBI新生銀行	その他の関係会社	34.19	—	34.19	東証プライム市場

2. 親会社等のうち、当行に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号及びその理由

商号：SBIホールディングス株式会社

理由：SBIホールディングス株式会社は、当行株式を保有する株式会社SBI新生銀行の親会社であり、当行と資本業務提携契約を締結していることから、当行の経営に対して最も影響力を有すると認められるため。

3. 親会社等の企業グループにおける当行の位置付け、当行と親会社等との関係

当行はＳＢＩホールディングス株式会社と資本業務提携契約を締結しており、同社グループの金融商品やサービスの提供等、同社グループの有するノウハウやリソースを活用した業務運営を行っております。

当行の経営方針や経営戦略並びにこれらに基づく各種施策等については、ＳＢＩホールディングス株式会社及び株式会社ＳＢＩ新生銀行と連携し業務運営を行っておりますが、これらの経営戦略や各種施策等の企画立案から機関決定に至るまで、法令や当行規程を遵守した意思決定を行う体制をとっており、ＳＢＩホールディングス株式会社及び株式会社ＳＢＩ新生銀行からの独立性を確保しております。

なお、その他の関係会社がＳＢＩ地銀ホールディングス株式会社または株式会社ＳＢＩ新生銀行いずれにおいても意思決定を行う体制に変更はなく、当行は独立性を確保しております。

また、2026年6月23日付で当行取締役副社長に就任した森田俊平は、ＳＢＩグループにおけるすべての役員を辞任しております。

役員の兼務状況

該当事項はありません。

4. 支配株主等との取引に関する事項

2026年3月期について、ＳＢＩ地銀ホールディングス株式会社及び株式会社ＳＢＩ新生銀行との間において開示を要する重要な取引はありません。

5. その他投資者が会社情報を適切に理解・判断するために必要な事項

前述のとおり、2026年6月30日付で、当行の主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社に異動が生じておりますが、当該異動後においても、当行は引き続き独立した経営体制を維持しつつ、ＳＢＩグループとの資本業務提携に基づく連携を推進してまいります。

以 上